

バイオマス取組事例概要

〈農村振興局長賞〉

東海

- ・ 応募主体 有限会社三功
- ・ 都道府県・市町村 三重県津市
- ・ 取組分野 堆肥化

取組概要

食品残渣から堆肥を製造し販売。「愛知万博のバイオマス発電」残渣の処理。

(有)三功は、地域内循環推進と環境問題に取り組む廃棄物処理会社である。

近隣のスーパーや事業所から排出される食品残渣(750t/年)は、堆肥化発酵機で製材所残材(おがくず)等(1,400t/年)と混合し堆肥を製造(960t/年)し、販売している。

同社の製造する堆肥を使用する農家のネットワーク「酵素の里」により生産された農作物は、直売所や食品残渣を排出するスーパーで販売する資源循環システムが形成されている。

平成17年度、愛知万博会場内のバイオマス発電施設の発酵残渣の堆肥化に協力し、その堆肥でトマトの栽培に成功している。

堆肥化発酵機



愛知万博会場内のバイオマス発電施設の発酵残渣。



製造した堆肥



「酵素の里」が生産した農作物は、直売所や堆肥を排出するスーパーで販売される。



バイオマス発電残渣から出来た堆肥をトマト畑に散布し利用している。